

ふれあい 放水路

2005
(平成17年)
第141号
12月



馬木吊橋の イルミネーション

師走、人も街も何かとあわただしい時期を迎えました。季節柄、街並みはカラフルなイルミネーションに彩られ活気を帯びています。

そんな街の賑わいとは対照的な神戸川沿いの静かな佇まいに、ほの白い光を放つ吊橋があります。

出雲市馬木町にあるこの馬木吊橋は、神戸川の拡幅に伴い、平成十六年三月に架け替えられた歩道橋で吊橋形式になっているのが特徴です。以前の橋も同様に吊橋でしたが、それが神戸川に架けられた最初の吊橋といわれています。地域の観光遊歩道として、昔も今も変わらず市民に親しまれ、また神戸川の風景を特徴づける構造物といえるでしょう。

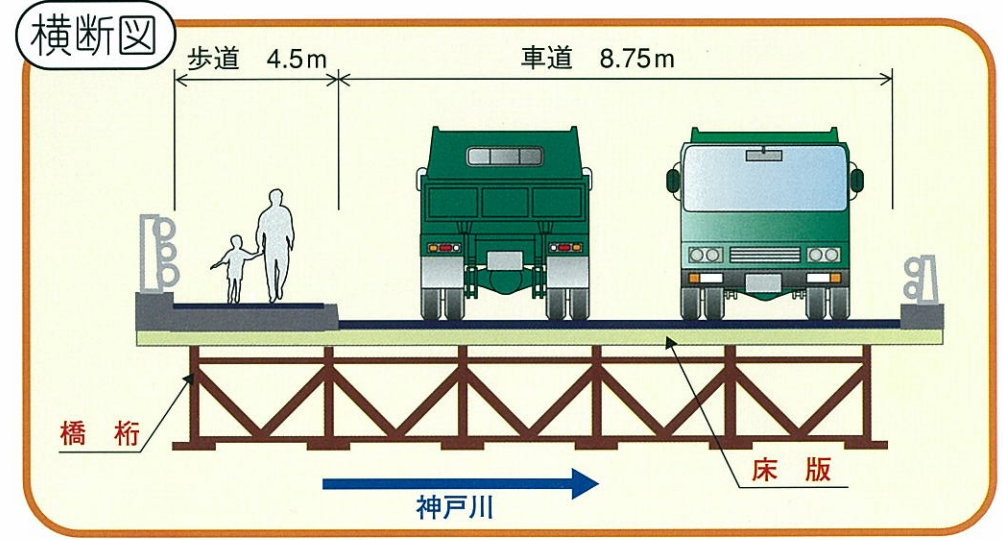
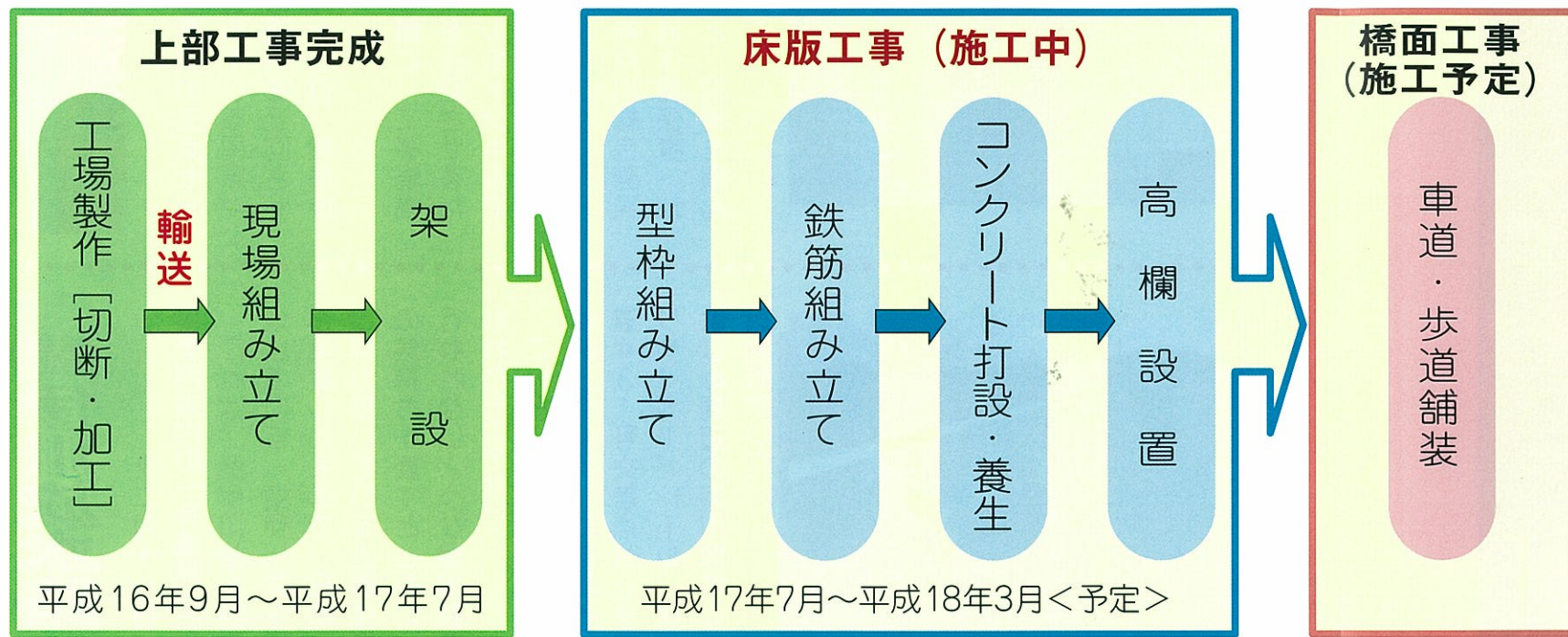
凜と冷える冬空の下、馬木吊橋のイルミネーションは、川面に浮かぶクリスマスツリーのように光輝いています。

神戸橋上部工事の概要について

～神戸橋架け替えの進捗状況～

斐伊川放水路事業に伴い、架け替えが必要となった国道9号神戸橋の上部工事について紹介します。平成16年9月から工事着手した上部工の橋桁製作・架設については、平成17年7月に完成しました。現在、床版工事を施工中で、平成18年3月に完成予定です。今後は、橋面工事及び取付道路を順次施工していく予定です。

工事の流れ



橋桁をクレーンで吊り上げて橋脚に架設中



平成17年5月頃

橋桁の架設完了



平成17年7月頃

鉄筋組み立て完了



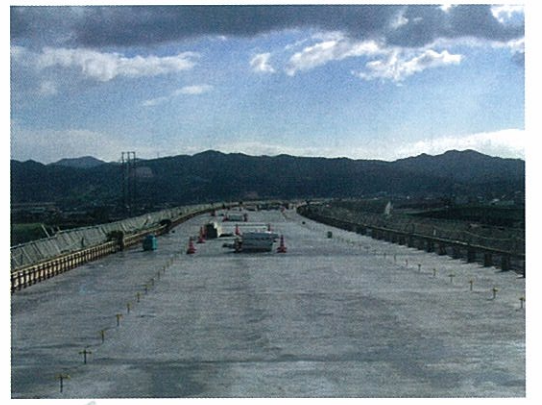
平成17年10月頃

床版のコンクリートをポンプ車で打ち込み中



平成17年11月頃

床版打設完了



平成17年12月頃

※神戸橋は、国土交通省松江国道工事事務所による工事施工となります。

ふれあい 放水路 通信

尾原ダム転流式開催

斐伊川・神戸川治水事業の三点セットの一つで、斐伊川上流に建設を進めている尾原ダムの本体工事着工に向け、斐伊川の流れを迂回させるための仮排水路が完成し、十一月十五日、雲南市木次町で転流式が行われました。

仮排水路は、ダム本体を施工する際に、工事現場に水が入らないよう、斐伊川の水流を迂回させるために地中に埋め込んだ直径七メートルのトンネルで、ダム本体予定地の^い上流と下流を五百四十メートルに渡って結びます。

式典当日は、国土交通省斐伊川・神戸川総合開発工事事務所をはじめ、雲南市関係自治体関係者、地元住民等合わせて百六十名出席のもと、祝樽を積んだ筏を進水して、^い転流開始を祝いました。



斐伊川放水路一斉清掃

十二月十一日、斐伊川放水路

事業用地内の一斉清掃が行われました。

これは、斐伊川放水路の施工業者で構成している「斐伊川放水路安全協議会」が実施したもので、日頃、工事施工の際にご協力頂いている近隣住民の方々に感謝の気持ちを表すとともに、不法投棄等が行われないような環境整備を目指して行われたものです。

この日は作業員七十人で、県道外園高松線上の神戸川に架かる妙見橋から、国道431号交差点付近までの歩道の草刈りや、ガードレール・標示物等の清掃をはじめ周辺の河川敷等のゴミ拾いなどが行われました。



▲妙見橋の高欄を雑巾がけする様子



斐伊川放水路の工事実施状況

(平成17年11月以降の発注工事)



工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 拡幅部用地管理工事	(株) 浜村建設	自 H17年12月13日 至 H18年3月31日
斐伊川放水路 菅沢外用地管理工事	岩成工業(株)	自 H17年12月15日 至 H18年3月31日

国土交通省中国地方整備局
出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail: izumo@info.cgr.mlit.go.jp
ホームページ http://www.izumokasen-mlit.go.jp/

本誌に関するご意見やご要望などが
ございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当
放水路推進室 事業対策官